

# 山口大學十一月份生活報告書

四年二班 黃璿諭

もう十一月末です。十一月初から気温がどんどん低くなりました。気象庁によって山口11月平均気温は12.8度です。この平均気温は台湾の冬の平均気温で、寒さはもう台湾の冬ぐらい寒いです。同じ11月ですが、家族を通じて、日本と台湾の気温は本当に違うことがわかりました。なぜからという、日本にいる私はもう毎日コートとか重ね着をしなければならぬのに、台湾にいる家族は半袖の服とか半ズボンとかをしています。そして、それだけでなく、私はもう毎日ヒーターつけていますが、家族はまだクーラーをつけています。日本と台湾の気温が本当に違うと身にしみてわかりました。

ちなみに、霜月の挨拶文の中に「木々の葉も見事に色づく季節となりました。」とか「かえでは紅、いちようは黄金、はなやかな錦の秋となりました」という二つ例文があります。その二つのムードがちゃんとわかりました。11月になって、山々の枯葉は赤や黄色や茶色に変わってきた。街路樹の

2018.11.25

葉もそうです。季節の移り変わるにつれて、景色が美しく変わってきます。通学路の景色としては、毎日少しずつ変わっていく山のグラデーションと、どんどん積もった落ち葉を見えるこの季節が眩いばかりのこの季節はなんと素晴らしいことか。そのことのおかげで、毎日気分が良いです。

### 日本で見た秋の景色



2018.11.25



そう言えば、この月末は期中テストがあります。それは私の人生の中に初めて日本で期中テストをうけます。もしテストのテーマを読んでも、わからない時はどうしますか。そして期中レポートもあります。私は本当にできるかとかを心配して、とても緊張しています。ですから、一生懸命勉強します。

2018. 11. 25